

# 「セロテック」 *Ca-AL TypeC* アルセナゾⅢ法

## ■特 長

- ・開封後の安定性に優れています。
- ・共存するマグネシウムは通常の濃度では影響ありません。
- ・MRI造影剤は通常の濃度では影響ありません。

## ■測定原理

検体中のカルシウムはアルセナゾⅢと複合体を形成し、発色液の色調が赤紫色から紺色に変化します。この反応液の吸光度を比色測定することにより、カルシウム濃度を求めます。

## ■測定条件(日立-7170Sの場合)

SAMPLE: 2.0  $\mu$ L

R- I :180  $\mu$ L



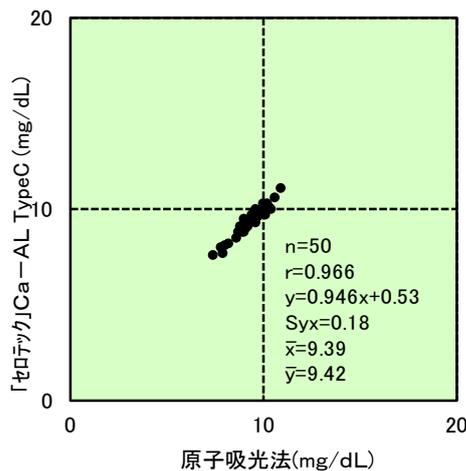
分析法/測定ポイント : 1ポイント\*34-0

波長(副/主) : 700/660

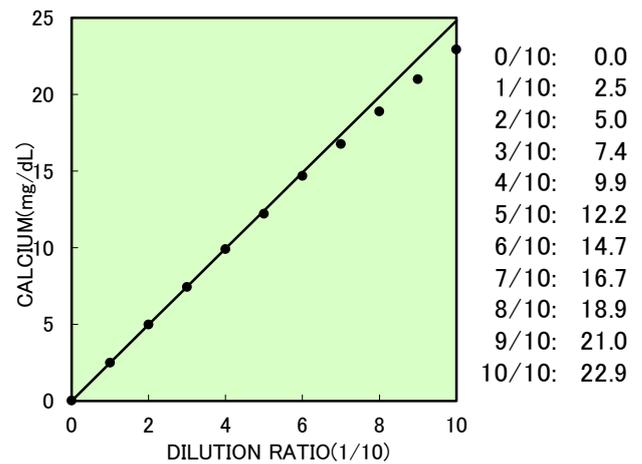
STD濃度 : 10.0mg/dL\*

\*キャリブ・Mを使用

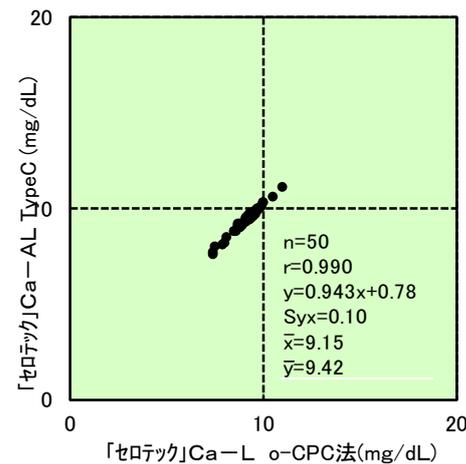
## ■相 関(血清)



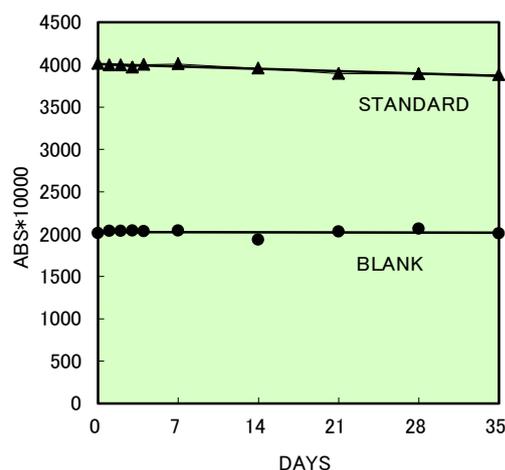
## ■直 線 性(塩化カルシウム水溶液)



## ■相 関(血清)

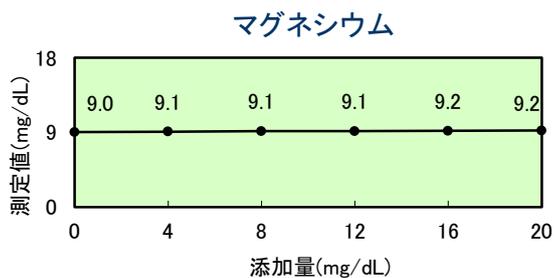
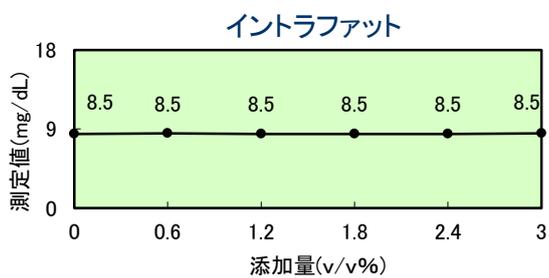
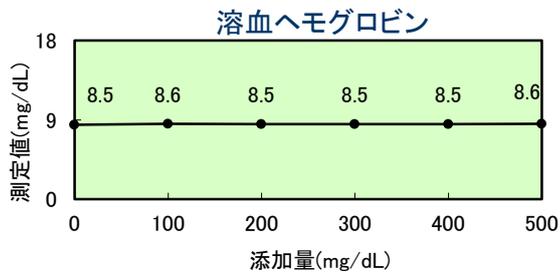
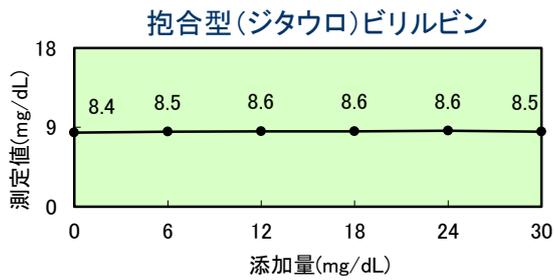
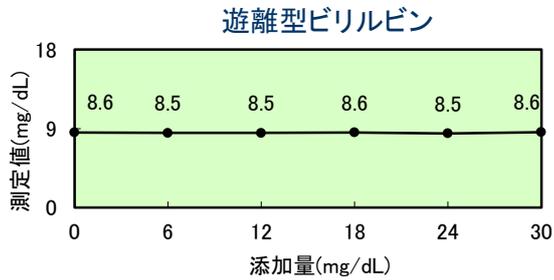
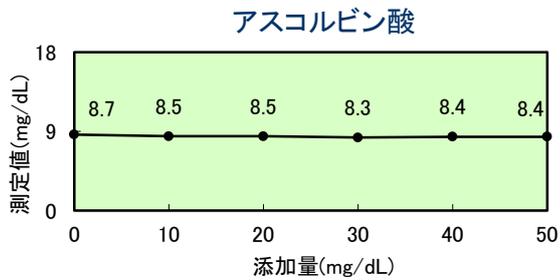


## ■開栓保存(2~10°C)での安定性

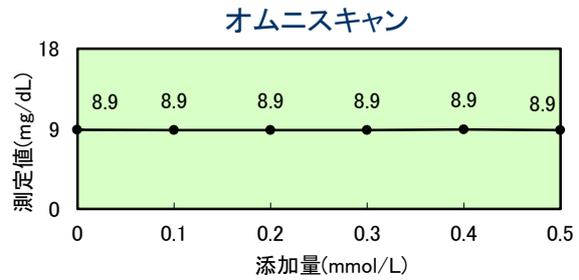


# Ca-AL TypeC

## ■ 共存物質の影響(血清)



## ■ MRI造影剤(オムニスキャン)の影響(血清)



## ■ 同時再現性

(単位:mg/dL)

	SERUM I	SERUM II	URINE I	URINE II
N	30	30	30	30
MEAN	8.32	13.50	13.46	24.57
MIN	8.2	13.3	13.2	24.3
MAX	8.5	13.7	13.8	24.9
R	0.3	0.4	0.6	0.6
SD	0.085	0.100	0.171	0.164
CV(%)	1.02	0.74	1.27	0.67

※ URINE II は3倍希釈にて測定。

## ■ 包装

製品コード	製品内容	包装形態
A559-17	Ca-AL TypeC	60ml × 4
A559-10	Ca-AL TypeC	80ml × 4
A559-32	Ca-AL TypeC	150ml × 3

## ■ 参考基準範囲

血清: 8.6~10.1mg/dL

金井 他, 臨床検査法提要, 改訂33版, p.497, 2009.

## ■ 貯法及び有効期間

2~35°C保存 製造後2カ年 (開封後は1ヵ月)

※使用上の注意等は添付文書をご参照下さい。



株式会社 セロテック

お問い合わせ先 (企画開発室)

〒062-0021 札幌市豊平区月寒西1条8丁目8-7

TEL 011-855-1131 FAX 011-855-0143

E-mail: kikaku@serotec.co.jp

1104,4000